

平成 28 年度岡山市市民協働推進モデル事業報告書

| | | | | | | |
|--|---|--|-------|----|--------------|--|
| 実施団体 | 団体名 | 特定非営利活動法人岡山県精神障害者家族会連合会 (担当者 綾部小百合、伊織奈緒美) | | | | |
| | 合同実施団体 (*協議体・実行委員会等で実施した場合、構成団体をすべて記載してください。) | | | | | |
| 協働した岡山市の 担当課等と担当者 | 課名 | 岡山市こころの健康センター | | 電話 | 086-803-1273 | |
| | 担当 2名 | 職名 | 支援係係長 | | 職名 | |
| | | 氏名 | 土器 悦子 | | 氏名 | |
| | 課名 | 岡山市障害福祉課 | | 電話 | 086-803-1236 | |
| 担当 2名 | 職名 | | | 職名 | | |
| | 氏名 | 鷹取 義明 | | 氏名 | | |
| 事業の名称 | 精神障がい者家族ピアサポーター事業 | | | | | |
| 本事業により解決を目指した課題とその成果 ※アンケートなどあれば添付してください。 | <p>家族が発病し誰にも相談できず、手に入れられる情報が少ない中、孤立し混乱していた家族が、家族ほっとラインを入口に家族ピアサポーターと繋がることで、気持ちを切り替えることが出来るようになり、家族ほっとサロンや家族学習会を通して、同じ悩みを持つ家族同士で苦勞を話し合える時間を持つ事ができるようになった。利用した家族はこころの負担が大きく軽減し、苦しんでいたのは自分だけではなかったという安堵感や、自分自身の生き方にも前向きに取り組んでいけるという変化が生まれてきている。</p> <p>家族ピアサポーター事業は、正しい知識や対応を話し合い、家族同士の共感や支え合いの場を与え、精神障がい者家族にとって他人の目を気にせず、心を許して相談できる重要な取組と言える。</p> <p>家族ピアサポーター活動の広報の仕方には改善の余地が求められるが、通院の時に掲示してあるチラシを見て参加した家族もあり、関係機関にも協力依頼を広めていく必要がある。平成 29 年度岡山市の自発的活動補助金事業を受託し、引き続き家族ピアサポーター事業を継続していく予定であるが、さらに家族ピアとしてのスキルアップと、事業の効果を広める努力が求められる。</p> | | | | | |
| 市と協働した内容と協働の効果 | <p>1. 団体が果たした役割</p> <p>家族ピアサポーターを社会資源のひとつとして機能させるため、家族ピアサポーターの育成と、ほっとライン（電話相談）、ほっとサロン（集いの場・面接相談）訪問活動及び、ピアサポーター養成の為、スキルアップ研修を開催した。法人が運営する地域活動支援センター I 型の専門職による家族ピアサポーターのバックアップ体制を行い、困難事例が起こった時の助言を行えるようにした。</p> <p>2. 岡山市の担当課等が果たした役割</p> <p>家族ピアサポーター活動に関して、適切なアドバイスを適時していただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談を受けて、次につなぐ為の関係機関（各市内保健所等）の紹介 ・どこにも繋がっていない家族へピアサポーター活動の情報を伝える為に、チラシの配布先 公民館・ふれあいセンター・図書館等不特定多数の人が訪れる場所に配布するよう助言。 | | | | | |

(第2号様式)

| | <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決より聞いて欲しい家族が多く、サロンに関してもみんなが話せる環境を工夫する必要があることを助言。 ・今後はアンケートを取り、どこで知ったか、何を相談したい等をデータ化し、普及活動に役立てるよう助言。 ・平成29年度岡山市障害者等自発的活動支援事業として引き続き家族ピアサポーター事業を行う。 <p>3. 協働した効果</p> <p>家族会が行う広報では周知される先が限定的であり、真に必要とする家族に情報が行き渡っていない現状があった。この事業で、チラシに岡山市協働事業の表記が出来た事によって、病院等の関係機関にも掲示が依頼しやすく、また家族も安心して相談できる条件が整った。徐々にではあるが、電話・サロン共に参加者は増えており、家族ピアサポーターが障がい当事者の家族への共感性の高い支援を行うことにより、孤立した家族に対する家族ピアとして役割が果たせたと感じる。</p> | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|----------------|-----|------|------------------|-----------------------------|----------------|-----------------------------|--------|------------------|-------|-------|--------|---|
| <p>事業の内容</p> <p>※事業内容が具体的にわかる資料を添付してください。(チラシ、報告書、写真等)</p> | <p>資料参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほっとライン記録及び集計 ・ほっとサロン記録及び集計 ・訪問活動記録 ・チラシ ・写真資料 ・新聞記事 | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事業実施の体制 ・実施者名</p> | <p>1. 総括責任者 特定非営利活動法人岡山県精神障害者家族会連合会 理事長 鶴川 克己 (理事長)</p> <p>2. 個別事業責任者 綾部 小百合 (常務理事・事務局長) 原 晴美 (理事・岡山市家族会連絡会会長・家族ピアサポーター代表)</p> <p>3. その他事業従事者 役割・氏名 相談支援に対するスーパーバイザー： 岸和秀 (サポートセンターかけはし管理者) 伊織奈緒美 (相談支援事業所リライフ相談支援専門員)</p> | | | | | | | | | | | | | |
| <p>事業実施経過</p> | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">月 日</th> <th style="width: 80%;">実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月～2月 (毎週水曜日)</td> <td>家族ほっとライン (電話相談) : 40回開催 44件</td> </tr> <tr> <td>5月～2月 (月1回)</td> <td>家族ほっとサロン (来所相談) : 10回開催 33人</td> </tr> <tr> <td>2月2日訪問</td> <td>家族相談活動 (訪問) : 1件</td> </tr> <tr> <td>12月1日</td> <td>家族学習会</td> </tr> <tr> <td>12月16日</td> <td>家族ピアサポーターのスキルアップ研修 (12月8日 事前打ち合わせ会議開催)</td> </tr> </tbody> </table> | | 月 日 | 実施内容 | 5月～2月 (毎週水曜日) | 家族ほっとライン (電話相談) : 40回開催 44件 | 5月～2月 (月1回) | 家族ほっとサロン (来所相談) : 10回開催 33人 | 2月2日訪問 | 家族相談活動 (訪問) : 1件 | 12月1日 | 家族学習会 | 12月16日 | 家族ピアサポーターのスキルアップ研修 (12月8日 事前打ち合わせ会議開催) |
| 月 日 | 実施内容 | | | | | | | | | | | | | |
| 5月～2月 (毎週水曜日) | 家族ほっとライン (電話相談) : 40回開催 44件 | | | | | | | | | | | | | |
| 5月～2月 (月1回) | 家族ほっとサロン (来所相談) : 10回開催 33人 | | | | | | | | | | | | | |
| 2月2日訪問 | 家族相談活動 (訪問) : 1件 | | | | | | | | | | | | | |
| 12月1日 | 家族学習会 | | | | | | | | | | | | | |
| 12月16日 | 家族ピアサポーターのスキルアップ研修 (12月8日 事前打ち合わせ会議開催) | | | | | | | | | | | | | |
| | <p>名称</p> | <p>期待される役割</p> | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|-------------------|--|--|
| 実施上で連携した団体とその内容 | | |
| 本事業を踏まえた、翌年度以後の予定 | <p> <input type="checkbox"/> NPOがネットワークを構築し、他団体と連携し実施する予定。 <input checked="" type="checkbox"/> 岡山市の一般施策として実施する予定。 <input type="checkbox"/> 翌年度も協働で実施する予定。 <input type="checkbox"/> その他 () </p> <hr/> <p> 具体的な計画があれば記載してください。 平成 29 年度岡山市障害者等自発的活動支援事業 担当課：岡山市保健福祉局障害福祉課 担当：鷹取氏 上記補助金を受けて、家族ピアサポーター事業実施予定 </p> | |

(様式第7号)

平成28年度市民協働推進モデル事業収支決算書

| | |
|-----|-------------------|
| 事業名 | 精神障がい者家族ピアサポーター事業 |
|-----|-------------------|

<収入> 0

| 費目 | | 金額 | 内訳 |
|---------------------------|------|---------|----|
| 自己 資金 | 実施団体 | 82,428 | |
| | その他 | 0 | |
| 自己資金等合計(a) | | 82,428 | |
| 事業 収入 | | 0 | |
| 事業収入合計(b) | | 0 | |
| その他 収入 | | 0 | |
| その他収入合計(c) | | 0 | |
| 岡山市補助金決定額(d) | | 325,000 | |
| 収入合計(e) = (a)+(b)+(c)+(d) | | 407,428 | |

<支出>

| 費目 | | 金額 | 内訳 | 証拠書 類番号 |
|----------------------------|-------|---------|--|------------------|
| 事業 実 施 経 費 | 人件費 | 294,959 | 家族ピアサポーター 家族ほっとサロン、家族ほっとライン 訪問 相談 雇用期間: 平成28年5月—平成29年2月 | ①—③ 別添出勤 簿 |
| | 謝金 | 38,977 | スキルアップ研修講師謝金 | ④—⑧ |
| | 旅費 | 41,740 | スキルアップ研修会講師交通費 | ⑨—⑭ |
| | 消耗品費 | 0 | | |
| | 通信運搬費 | 19,522 | 家族ほっとらいん携帯電話(専用電話) 19,032 チラシ送付費 490 | ⑮—⑳ |
| | 印刷製本費 | 3,130 | チラシ500枚印刷 | ㉑ |
| | 借損料 | 5,100 | スキルアップ研修会場費 会場: ゆうあいセンター 日時: 12月16日 9時—17時 | ㉒ |
| 事業実施経費合計(f) | | 403,428 | | |
| 管 理 運 営 経 費 | 会議費 | 4,000 | ピアサポーター研修会 講師昼食代 | ㉓ |
| | | | | |
| | | | | |
| 管理運営費合計(g) | | 4,000 | | |
| 総事業費(h) = (f)+(g) | | 407,428 | | |